

(5) 日中活動の場 生活介護事業

○各事業の利用率

	定員	利用者数	利用率
幸の実園	35名	33名	93.7%
第二幸の実園	50名	44名	90.6%

○支援報告

- ・利用者一人ひとりの体力、適性、スキルに合わせた活動を実施することができた。
- ・作業や創作活動を通して物を作る喜びを知り、働く意欲の向上に努めた。
- ・農作業や内職に利用者が生き生きと参加し、責任感や協調性を養うことができるよう支援した。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、作業のテーブル配置などに配慮した。

○作業班の概要

ア. 作業班（令和3年3月31日現在）

施設名	作業班名	利用者	主な日中活動内容
幸の実園 (利用者数 33名)	ひまわり班	10	農作業・内職
	にじいろ班	10	アルミ缶リサイクル作業・メモ帳作り（紙ちぎり）他
	あおぞら班	7	内職・メモ帳作り・運動他
	こすも班	6	ビーズ製品作り・運動他
第二幸の実園 (利用者数 44名)	あさがお班	6	農作業
	かがやき班 (1班・2班)	23	農作業・園芸・内職・アルミ缶リサイクル作業
	つばさ班	15	ビーズ製品作り・運動他

イ. 作業平均工賃（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

幸の実園	平均工賃	第二幸の実園	平均工賃
ひまわり班	2,999円	あさがお班	3,226円
にじいろ班	830円	かがやき班（1班・2班）	526円
あおぞら班	543円	つばさ班	0円
こすも班	216円		



○各作業班の取り組み実績報告

ア. アルミ缶リサイクル作業

・事業所別回収等実績

事業所	幸の実園	第二幸の実園
回収（日）頻度	企業…毎週火曜日・職員…随時	企業9ヶ所…毎週火曜日・職員…随時
回収量	夏；約212kg 冬；約148.5kg	1ヶ月平均夏；約600kg 冬；650kg
納品（日）頻度	5月・9月・11月	毎月2回

・納品実績

○幸の実園

○第二幸の実園

幸の実園	数量 (kg)	金額(円)	第二幸の実園	数量 (kg)	金額 (円)
4月			4月	290	23,924
5月	127	9,779	5月	300	23,529
6月			6月	259	19,943
7月			7月	264	21,191
8月			8月	115	9,949
9月	135	11,880	9月	400	34,182
10月			10月	300	26,730
11月	87	8,134	11月	57	5,544
12月			12月	330	31,283
1月			1月	320	35,200
2月			2月	195	21,450
3月			3月	320	36,569
合計	349	29,793	合計	3,150	289,494

・支援報告

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、地域の家庭を回収することができなかった。楽しみにしている利用者もいたため、職員が持ち寄り安定した作業の提供に努めた。
- ・意欲を持って取り組む利用者が多かった。

イ. 手工芸品作り

○主な作業内容

- ・ビーズ製品作り（ブレスレット、指輪など）
- ・紙すき（メモ帳）

・支援報告

- ・アクアワールド大洗や出張販売活動などができなかったため、売り上げが伸びせなかった。
- ・作る喜びや達成感を味わうことができた。

ウ. 農作業

○主な作業内容

- ・栽培と管理；定植・防除・除草・収穫・運搬他
- ・加工品作り；干しいも、梅干し、など
- ・収穫業務他；トマト、もち米、そば、さつまいも他
- ・農作物の製品化；分別・計量・袋詰め・シール貼り・テープ止め他

・支援報告

- ・丸干し製品の乾燥具合を安定させるため、大きさをそろえて並べるよう支援した。
- ・加工作業においては、白衣、衛生帽子、マスクの着用を徹底し衛生面に配慮した。
- ・トマト収穫作業や干し芋作業において、各利用者の役割を明確化し、作業効率向上の取り組みを行い、工賃向上に努めた。
- ・生産、加工したものをみんなで味わい、収穫の喜びを共有することができた。

エ. 内職

○幸の実園の主な取り組み：マーカーペンやボールペンの袋、箱詰め作業

・納品実績（幸の実園）

月	金額（円）	月	金額（円）
4月	30,170	10月	22,680
5月	0	11月	10,447
6月	41,580	12月	10,185
7月	15,540	1月	14,700
8月	7,350	2月	14,700
9月	21,971	3月	18,375
		合計	207,698

・支援報告

- ・コロナ禍であったが、生活介護利用者の安定した作業確保と工賃アップを目標に内職作業に取り組むことができた。
- ・意欲を持って内職を行う利用者がふえ、スキルが向上した。
- ・達成感を味わうことができた。



○第二幸の実園の主な取り組み：洗濯機や掃除機部品組み立て

・納品実績（第二幸の実園）

月	金額（円）	月	金額（円）
4月	0	10月	10,269
5月	0	11月	17,372
6月	10,764	12月	16,314
7月	19,336	1月	12,309
8月	27,772	2月	0
9月	19,865	3月	0
		合計	134,001

・支援報告

・意欲を持って内職に取り組む利用者もいるが、作業内容が難しく取り組めない利用者も多くいた。今後は、作業を細分化するとともに、より多くの利用者に関われるような内職の検討をする。

オ. 運動・歩行活動・クラブ活動（毎週水曜日午後）・音楽活動

・支援報告

- ・各班で、歩行や運動を行うことができた。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、面会、外出を控えている。音楽活動やクラブ活動をふやし情緒の安定や気分転換を図った。
- ・音楽を使った体操やダンスを取り入れ楽しみながら体を動かすことができた。
- ・中止になってしまった行事が多かったが、レクリエーション大会などを実施し、みんなで体を動かし楽しく活動することができた。
- ・加齢に伴い、個別支援が必要な利用者が増えているため、一人ひとりに合わせた活動が必要である。



(6) 日中活動の場 就労継続支援 A 型事業

・定員と支援サービス提供職員の配置状況 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

・定員 10 名 ・利用者 8 名 ・利用率 77.8%

就労継続支援 A 型事業所	幸の実園 (定員 10 名)					
職員体制	員数	常勤		非常勤		常勤 換算
		専従	兼務	専従	兼務	
管理者	1	1				1
サービス管理責任者	1	1				1
職業指導員	1			1		0.7
生活支援員	1	1				1
*直接処遇職員の配置基準	○ 前年度平均利用者数 7.4 人 職業指導員、生活支援員 ; 7.5 : 1 常勤換算数 0.9 人以上					

○主な作業内容

- I. 干しいも (栽培・加工・販売) II. 加工用トマト (栽培・収穫・出荷)
 III. 加工品 (製造・販売) IV. 豆腐 (豆腐の製造・販売)

・賃金の支払い状況

令和元年度	賃金支払対象者の人数	賃金支払額 (月額)
4 月	9 名	1,067,617 円
5 月	9 名	910,552 円
6 月	9 名	1,023,044 円
7 月	9 名	822,256 円
8 月	9 名	806,974 円
9 月	9 名	862,158 円
10 月	8 名	826,745 円
11 月	8 名	821,211 円
12 月	8 名	967,587 円
1 月	8 名	837,809 円
2 月	8 名	776,111 円
3 月	8 名	888,018 円
合計	延べ人数 102 名	10,610,082 円

・平均工賃 (月額) 104,020 円

・延べ時間 12,489 時間 時間額 850 円

・支援報告

- ・コロナ禍であったが、年間を通して安定した作業を確保することができた。
- ・一人ひとりに合わせた作業に取り組み、持っている力を発揮できるよう支援した。
- ・基本報酬の算定区分が 1 日平均労働時間 6 時間以上 7 時間未満となった。
- ・次年度も農作物の管理を徹底し、さらなる工賃向上を目指す。